

# 平成30年北海道胆振東部地震の活動状況 (平成30年9月6日地震発生～令和2年8月31日24時)

令和2年9月4日

「平成30年北海道胆振東部地震」の震源付近での地震発生数は緩やかに減少しており、昨年9月6日から本年8月31日までの期間では、震度1以上を観測した地震は12回(最大震度3)でした。今後も現状程度の地震活動が当分続くと考えられます。

北海道胆振東部地震の周辺地域には、石狩低地東縁断層帯があることに留意してください。また、強い揺れを伴う地震はいつ発生しても おかしくありませんので、家具の固定など日頃からの地震への備えを心がけてください。

震度別地震回数表(2018年9月6日地震発生～2020年8月31日24時)

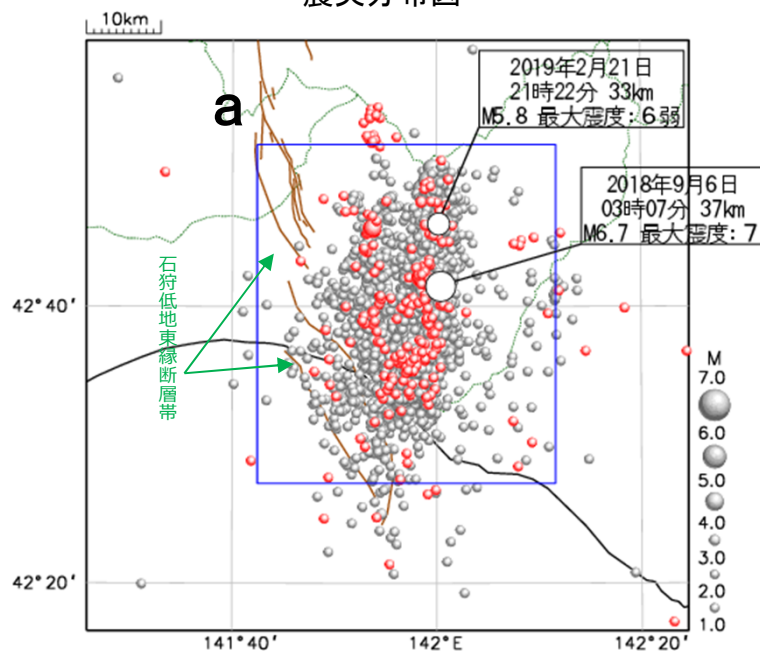
震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
205 (7)	95 (3)	42 (2)	21 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	367 (12)

※下段括弧内の数字は、2019年9月6日から2020年8月31日までの地震回数

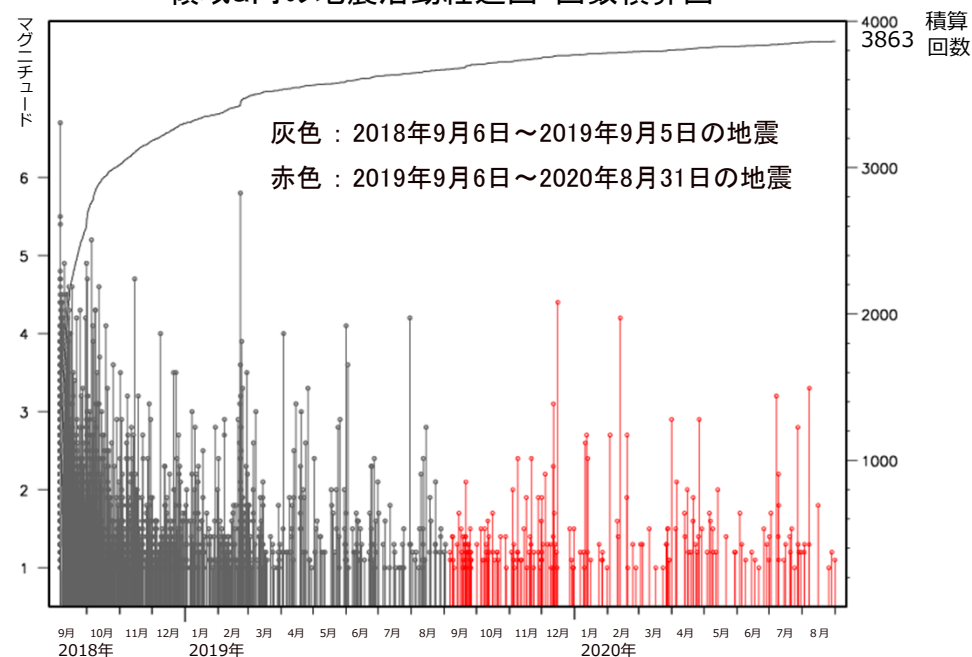
## 震央分布図及び地震活動経過図(規模別)・回数積算図

(2018年9月6日地震発生～2020年8月31日24時、深さ0～60km、マグニチュード $\geq 1.0$ )

震央分布図

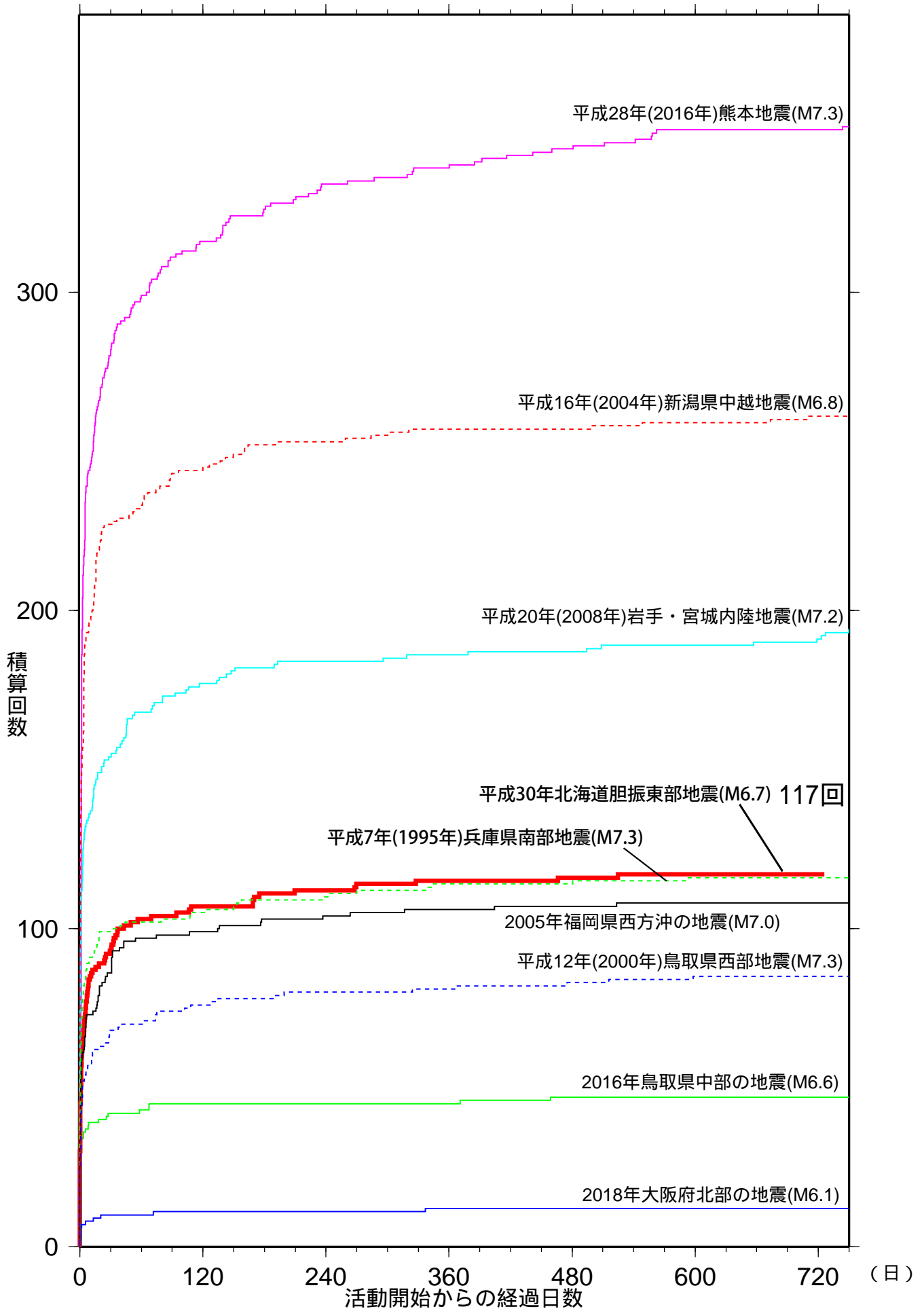


領域a内の地震活動経過図・回数積算図



# 内陸及び沿岸で発生した主な地震の 地震回数比較 (マグニチュード3.5以上)

2020年08月31日24時00分現在



※この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがあります。  
※地震のマグニチュードについては、これまでの最大を示している。